

私立小学校「とさ自由学校」

質問Ⅱ 取り組みと今後の関わりは
答弁Ⅱ 入学児童数は21人の予定



浜田 孝男 議員

旧勝賀瀬小学校を活用して、学校法人「日吉学園」が、4月1日、私立小学校「とさ自由学校」を開校する予定。

町として、今日までのように取り組んできたか。また、今後はどのように関わっていくか。

岡村管財契約課長

学校開設や維持管理費・増設工事費などは「日吉学園」が負担しているが、町は、無償で貸付契約を結んでいる。また、以前から地区から要望のあった周辺の整備を行った。

県外の11世帯から町に、学校新設に伴う移住相談があった。今後も、移住定住にも対応していく。

藤岡教育長

地区の避難場所になっており、地域防災面からも適切な管理はありがたい。

4月の入学児童数は、21人で、全員が町外だと聞い



4月開校「とさ自由学校」

ている。
学校経営などは私立学校なので独自だが「菊池学園事業」にも参加してくれていることは喜ばしい。

バドミントンへのさらなる取り組み

質問Ⅱ 小・中・高一貫した取り組み
答弁Ⅱ 中・高合同練習を続け実績を見る

浜田議員

バドミントン、ジュニア（小学生）の好成績・実績には驚く。町内4校の中学校では97人が練習に励んでいる。追手前高校吾北分校は「小中高との連携した取り組みを抜本的に構築しないと吾北分校に入学してこない」との危機感を持っている。現在の中・高合同練習に

小学生も加え、併せて一貫した指導体制を構築するため指導者の育成・雇用に取り組まないか。

また「外から人を呼んでくる」には寮や下宿が必要。町は努力しているが、さらなる取り組みを行わないか。

山崎教育次長

バドミントン指導者の育

成・雇用では平成31年度は、伊野南・吾北・伊野の3中学校に支援員を派遣。本川中は、平成28年度から地方創生事業を活用して指導員を雇用し、学校の特色づくりにつながっている。

追手前高校吾北分校の検討の中では現在の中・高合同練習により実績が上がれば、小学生対象の事業も検討したいとのことである。
県教委の新たな補助制度活用も視野に、追手前高校吾北分校の下宿先整備などを探っている。

宇治川流域の浸水対策

質問Ⅱ ポンプ場の完成、遅れるな
答弁Ⅱ 西浦ポンプ場完成は予定内

浜田議員

宇治川右岸、西浦5区の西浦ポンプ場建設工事が平成30年12月より中断している。完成の遅れは絶対あったらダメだ。

また、東浦ポンプ場の完成はどのように遅れるのか。

尾崎上下水道課長

西浦ポンプ場建設工事は、4月より再着工できるよう準備中で、平成31年度内の完成に向けて計画どおり進める。

東浦ポンプ場は、国土交通省の指導により、設計書の作成に日数を要し、予定



工事が一時中断中の西浦ポンプ場

の平成31年度内での完成は困難で、平成32年6月末の完成が見込まれる。今後は、少しでも早く完成できるように進めていく。